

サンコーテレコム、 「ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町」で国内初導入となる 客室管理システム【INTEREL】と ゲストサービス アプリケーション【iRiS】が本格稼働

～導入企業の低消費電力、客室増床、業務効率化を実現し、
直感操作と制御で宿泊者のホスピタリティを向上し、高まるインバウンド対応強化に貢献～

多様な情報通信ネットワーク・インフラ構築、製品の輸入代理店、株式会社サンコーテレコム(東京都港区: 代表取締役社長ウィリアム・カペラ・アチュリ)は、2016年7月27日(水)より開業する「ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町」のホテル棟の客室全 250 室にホスピタリティ産業向け客室管理システム【INTEREL(インテル)】とそのゲストサービスアプリケーション【iRiS(アイリス)】を国内で初めて導入し、本格稼働することを発表します。

■ 「ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町」における【INTEREL】、【iRiS】の主な特徴

○ 導入企業のメリット

- 様々なホスピタリティ業界向けシステムの PMS(Property Management System<客室予約、管理、請求基幹システム>)や PBX(Private Branch eXchange<構内交換機>)、客室管理システム、ビル管理システムなどの連携、統合および、集中管理
- 空調や照明の低電力化
- お好みの客室環境を再訪問時に再現することで、顧客満足度を向上
- クリーニング、清掃依頼、チェックアウトなどの客室の状態や要望を中央管理し、オペレーションの効率化を実現
- 客室端末内のルームサービスメニューやアプリの閲覧状況などのマーケティングデータ収集
- 操作端末インターフェースデザイン、客室操作パネルデザインのカスタマイズ
- 各種カスタマイズ、連携や拡張性による利便性の向上
- 客室内のペーパーレス化やルームサービスの売上に貢献

○ 宿泊者のメリット

- 操作端末(当該ホテルは客室常設の iPad)で、照明、空調、カーテン、ドント ディスターブ、清掃依頼など客室内を直感的な操作で制御
- 操作端末の多言語表示(当該ホテルは 8 カ国語<日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語 [簡体中文、繁体中文] 韓国語>)
- ルームサービス、コンシェルジュ等の要望を上記の言語で表示された端末で簡単操作
- お好みの客室環境を記録し、再訪問時に再現

【INTEREL】、【iRiS】の詳細につきましては、下記をご参照ください。

【INTEREL】 <http://www.sankotelecom.co.jp/interel/solution/index.html>

【iRiS】 <http://www.sankotelecom.co.jp/iris/products/index.html>

「ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町」では、客室内に常設された iPad 端末でスマートにチェックアウトをおこなうことができる「**エクスプレス チェックアウト**」や、客室の端末に表示されたイメージから照明、空調、カーテンを直感的に操作可能な「**AR<Augmented Reality>(拡張現実)**」機能をカスタマイズで導入しました。

当社では、ホスピタリティ業界を主軸に【INTEREL】、【iRiS】の国内普及を目指し、今後も当社の所有する多様なソリューションとサービスそしてパートナーと包括的にスマートホテルの推進やインバウンドビジネスの成長に貢献して参ります。

■株式会社サンコーテレコムについて

1986年設立。情報通信ネットワーク・インフラ構築製品の輸入代理店として製品の販売、設計・施工を行い、情報社会の一翼を担う企業として企業価値を高めるとともに、通信事業者からインテリジェント・オフィス・ビルそして、データセンターまでお客様のあらゆるニーズにお応えできる、数多くのパートナーと連携し、クオリティと信頼性の高い製品とソリューションを提供して参ります。詳細は <http://www.sankotelecom.co.jp/> をご覧ください。